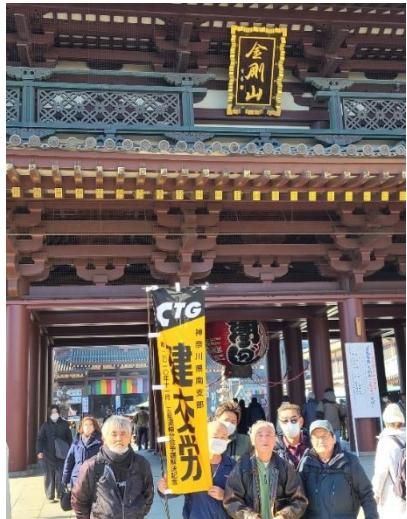


神奈川県南支部のホームページは（[全日本建設交運一般労働組合 \(ctg-kennan.net\)](http://ctg-kennan.net)）をクリックか右のQRコードからアクセスできます。分会・班の仲間は多くの労働者に広げてください。



2026年1月25日  
かながわけんなんしふ  
建交労神奈川県南支部  
2026年春闘 No.3  
2025年度推進ニュース⑩通算401  
発行責任者 小島 茂

## 神奈川県南支部2026年の飛躍に向けて 川崎大師門前で新春宣伝行動！



神奈川県南支部は1月24日の第3回執行委員会開催に先立って、新年恒例となっている川崎大師門前での宣伝行動を実施しました。この日の行動には小島委員長を先頭に、金崎書記長、佐藤・天野（執行委員）、和泉・大島・赤羽（特別執行委員）が参加しました。

風もなく穏やかな陽ざしが降りそぐ土曜日の川崎大師は大勢の参拝客が訪れていて新年に相応しい賑わいを見せています。そのなかで準備したテッッシュ付き建交労のビラは30分ほどで配り終えました。宣伝行動のあとは、参加者全員で本殿に参拝して建交労神奈川県南支部の飛躍を祈願して川崎大師をあとにしました。



## 衆議院選挙＆2026年春闘のW勝利めざす闘争を

高市首相は、貧困と格差が進行し疲弊する国民生活への具対策もないまま、国会召集日の1月23日に衆議院解散、1月27日公示・2月8日投票の衆議院選挙を強行しました。そのねらいは「大企業・軍需産業・大金持ちを優遇し、米トラップ政権に従う大軍拡や排外主義・右翼的政治をすすめ首相を含む自民党と統一教会との癒着や自民党の裏金問題に幕引きをはかることなど『高市首相の思惑を、首相個人の支持率が高いうちに総選挙で国民に承認させてしまう』こと」にあります。今度の総選挙では高市首相の思惑に添って労働者・国民のさらなる苦難を甘受するのか、それとも国民生活改善や憲法9条を守ることを最優先にする政治に転換するのかを問う極めて大切な選挙になります。

建交労は、大幅賃上げ、社会保障充実、消費税減税、憲法9条に基づく平和実現などの要求を正面に掲げて総選挙をたたかいます。そのなかで組合員の政治活動・選挙活動の自由を全面的に保障して組合員が情勢を学び、よく見極めて自らの要求実現をめざす積極的な選挙活動を呼びかけます。

また、2026年建交労春闘は2月12日が全国いっせい要求提出日で本番が間近に迫っています。総選挙で組合員自身の要求に基づく選挙活動を積極的にすすめることと、春闘での要求実現をめざすたたかいは一体のものです。総選挙と2026年春闘でのW勝利をめざしてともに奮闘しましょう。